

第3次草津市環境基本計画 重点事業取組状況

重点事業	1.いきもの自然学校（本編p.29）	2.地域資源健幸ラリー（本編p.30）	3.環境イノベーション（本編p.31）
事業概要 （計画抜粋）	自然と人のふれあいや自然観察等、総合的な環境が学べるモデル地域を設定し、「いきもの自然学校」において、環境の保護や保全について推進する、多様な主体で推進に関わる人材の育成を図る。また、自然を題材として、心と体の健康を育むとともに、生きがいを感じられる取組を推進する。	地域資源（自然、歴史文化、食、産業等）を巡り歩きながら、自然と人との関わりについて学び体感し、環境保全の意識の向上および地域資源の維持管理や継承の行動につなげるとともに、誰もが生きがいをもち健やかで幸せに暮らせる「健幸都市くさつ」を推進する。	環境配慮型製品やサービス等を導入しようとする市内中小企業者等がその研究や開発に当たって不足する知恵・技術の習得や、実証実験場所を確保するため、それらを有する事業者等を募集し、連携・協力を行いながら、環境イノベーションの創造を図り、その内容について周知を行う。
最終目標 （最終年度）	○ <u>2つのモデル地域を設定</u> （例 湖岸地域、山手地域） ○地域資源や既存の取組を活用し、 <u>地域の生物多様性について、体系的に理解できる環境学習プログラムを展開</u> し、環境に資する取組の実践者やその取組を支援する人材を育てる。 ※生物多様性は専門性を有し、市民が簡単に取り組めるものではないため、体系的に理解できるプログラムを設定し、そこで市民が学び、他方に広げていく必要がある。 ○ <u>モデル地域において経験を積まれた方に講師となっていただく。</u> ※専門性を学んだ人のみならず、地域の高齢者や農業生産者等にも参画いただく。	○ <u>14箇所のモデルコースの設定</u> （各地区に1つを想定） ○ <u>各地域で自然健幸ウォーキングやサイクリングツアーが実施される。</u> ○ <u>地域資源の維持管理と活用が適切に実施されている。</u> ※自然環境保全地区をはじめとした地域資源の維持管理は、地域やボランティアの方が中心となった取組が多く、昨今、メンバーの固定化や高齢化が顕著となっており、代替わりが進んでいない事例が多い。 地域資源の維持管理が持続可能な仕組みとして成り立つよう、地域資源の活用を通じた取組を進める。	○事業者のマッチング制度の設計・運用。 ○マッチング制度による環境配慮型商品やサービスの創出。 ○創出された環境配慮型商品やサービスが市内・全国で導入される。
計画 スケジュール	R3 R4 R5 R6 R7 R8 R9 R10 R11 R12 R13 R14 モデル地域 A モデル地域 B	R3 R4 R5 R6 R7 R8 R9 R10 R11 R12 R13 R14 ※2年毎におおよそ2箇所、計14箇所のモデルコースを設定・展開を行う。	R3 R4 R5 R6 R7 R8 R9 R10 R11 R12 R13 R14
R6年度 実績と成果	【実績】モデル地域2学区（志津、笠縫東） <u>志津学区</u> ○志津里山自然学校プログラム（5回実施） ○外部講習：自然体験プログラム実践講座（指導者向け）（滋賀県主催） <u>笠縫東学区</u> ○笠縫東いきもの自然学校プログラム（3回実施） 【成果】 ○自然と人のふれあいや自然観察等の体験を中心とした環境学習プログラムを検討し、予定していた取組を地域と連携して実施することができた。	【実績】モデルコース2学区（志津、老上西） <u>志津学区</u> ○志津みっけ！（2回実施） 地域を活用したクイズやミッションに挑戦するラリーの実施 <u>老上西学区</u> ○健幸ラリー（1回実施） 自然環境保全地区を巡るほか、環境講座を含むラリーの実施 【成果】 ○老上西学区、志津学区の2学区において、自然環境保全地区等をめぐるコース案の助言を行い、各地域まちづくり協議会主催でウォークラリーを実施していただき、地域の自然・健幸・環境保全への意欲の向上の一助となった。 （これまでの実績） R3・R4：玉川学区、山田学区、笠縫東学区、常盤学区	【実績】 ○市内事業者の方々に対し、環境意識の向上および地域環境課題の解決に向けたセミナーを開催 ・環境イノベーションセミナー（R6.10.1開催） ○先進地視察（堺市） 【成果】 ○市内の事業関係者の環境意識の向上および地域の環境課題の解決に向けて、現在市内で先進的な取組を進めておられる事業所の事例紹介を中心に情報提供を行うことができた。
今後の課題 および 改善策	○地域主体で実施できるよう、参加者等からスタッフを確保するとともに、リーダー役を任せるなど、段階的に取り組む。 ○事業の推進に関わる人材を育成するため、引き続き、指導者向けの外部講習会への参加を促す。	○未実施の学区でも取り組んでいただけるよう、まちづくり協議会との協議を行う。 ○実施済みの学区においては、継続した取組となるよう、講師派遣等の支援を行う。	○草津商工会議所と連携してセミナーを継続して実施する。 ○事業者が抱える環境に関する課題を解決するきっかけの一つとして、セミナーが位置付けられるよう、マッチングの手法について検討していく。